

# SANSHIN GROUP

## Monthly Report on the ESG

### Dec.2021



# INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report (品質)
4. ESG Report (環境)
5. ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンホウ

# TOP MESSAGE

海洋プラスチックごみの量は世界中で800万トンという試算や2050年にはごみの重量が魚の重量を超えるとも言われているが、新型コロナウイルス感染症の拡大で一気に増加したのがマスクごみである。2020年に海に流出したマスク数は15億6,000万枚に上るとのデータもある（OCEANS ASIA発表）。飛沫防止に一番効果があるとされる不織布マスクは「布」とあるが素材はポロプロピレン、ポリウレタン、ポリエチレンなど全てプラスチックである。マスクが勝手に歩いて川や海に飛び込むわけがない。全て人類の行動が引き起こしていることである。一人ひとりの一つひとつの責任ある行動で回避できることは山ほどある。

サンシン電気株式会社 取締役  
加来 孝

# グループ社員による今月のつぶやき

## SANSHINEast

ニュース等でも報じられておりますが、フィリピンで大規模台風が発生し、甚大な被害が発生しています。CSIでも工場に被害が出たほか、ご自宅が被災されたという従業員もおられます。コロナ禍のさなか、復旧にも時間がかかると思われますが、グループ一丸となって乗り越えていきましょう。(Y.Y.)

## SANSHIN Hong Kong

最近の期間、中国の多くの地域では、電気使用制限の通知がありました。なぜ電力制限があるのかを調べてみました。

- 石炭の単価が上がる（火力発電は石炭を使い、21年5月から10月まで、石炭の単価は約3倍上昇し、多くの火力発電所は赤字状態で営業している）
- エネルギー使用量のコントロール（年間エネルギー消費双控目標達成のために、電力制限は一つの措置となる）(P.L.)

## CSI

CSIは現在台風被害の復旧対応中の為、今月のつぶやきはお休みとさせていただきます。

## SANSHINWest

新型コロナウイルスは次から次へと変異株が出現していますが、オミクロン株は弱毒化していても感染力は高いと言われています。感染者数が少ないうちにと旅行者が増加しているようですが、年末年始にかけても行動を慎み、健康で新年を迎えたいものです。(F.H.)

## SHINKOWA

最近では寒くなり、車のフロントガラスが凍るようになりました。寒くなったおかげで、身体が動きにくくなり、布団にこもることやコタツにこもることが多くなりました。しかし、そうなるとうと、脂肪が増えていく一方なので、適度に運動しつつ、今年の冬を過ごせるように、自身を戒めていこうと思います。(H.K.)

## SC2

三省堂国語辞典に『香害』が加筆され、Abemaプライムで『揮発性有機化合物』が語られるようになった2021年ですが、合成洗剤等による被害は確実に広がっています。2022年、あなたはどんな選択（洗濯）をしますか？良いお年をお迎え下さい(M.I.)

# ESG Report (品質)

# サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

# 品質への取り組み

## 要因分析

<品質管理の基本である5M>  
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、  
Man (担当者)、Measurement (計測)

## 段取り

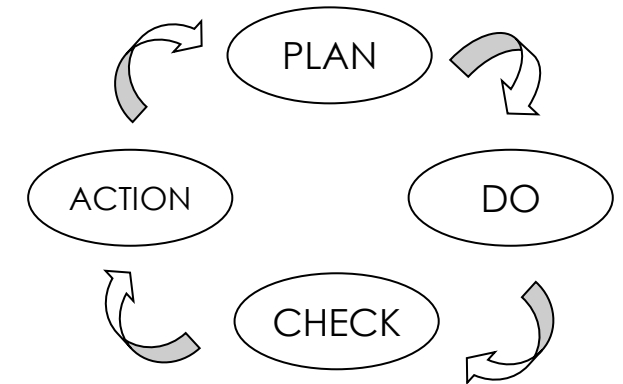
<仕事の段取り5W3H>  
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)  
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

## 行動

<製造の基本である3現主義>  
現場、現実、現物

## 管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

\* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。





# ESG Report (環境)

# 今月のTOPICS

“Thank you for coming to work in a very difficult situation due to the Typhoon “Oddete”.

It's easy to give up everything now.

Your courageous action not only saves the company, but also protects your life.

Now is the time to work together to survive the difficult situation.

SSD would like to send a donation with respect and love.

We hope it helps each and every one of you.

Let's continue working for the earliest possible recovery!”

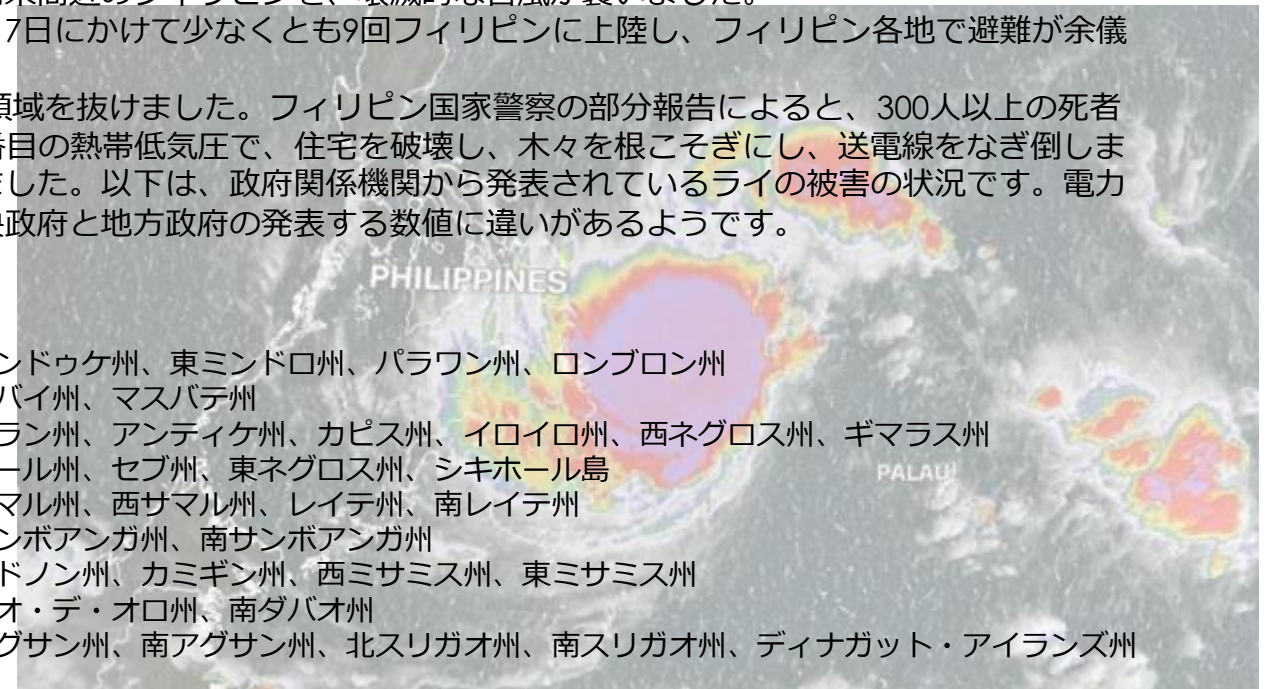
# 今月のTOPICS

## □ CSI : 台風22号 (ライ/オデット) による被害と復旧まで

台風22号ライ (フィリピン名=オデット) は、ルソン地域、ビサヤ地域、ミンダナオ地域の少なくとも9つの地方に甚大な被害をもたらしました。コロナウイルスの感染者数も減少傾向を示し、ホリデーシーズン到来間近のフィリピンを、壊滅的な台風が襲いました。

台風22号ライ (フィリピン名=オデット) は、2021年12月16日~17日にかけて少なくとも9回フィリピンに上陸し、フィリピン各地で避難が余儀なくされ、各地に大きな爪痕を残しました。

甚大な被害をもたらしたライは、12月18日12:40pmにフィリピン領域を抜けました。フィリピン国家警察の部分報告によると、300人以上の死者が出ているということです。ライはフィリピンに今年上陸した15番目の熱帯低気圧で、住宅を破壊し、木々を根こそぎにし、送電線をなぎ倒しました。また集中的な大雨を降らし、各地で洪水や地すべりが起きました。以下は、政府関係機関から発表されているライの被害の状況です。電力や通信ラインが断絶されている中での情報収集となっており、中央政府と地方政府の発表する数値に違いがあるようです。



### ■ 2021年12月21日6:00時点の情報

#### ☑犠牲者

- ・怪我 500
- ・行方不明 56
- ・死亡 375

#### ☑避難

- ・避難センター内112,966世帯
- ・避難センター2,261か所
- ・避難センター外63,446世帯

#### ☑被害

- ・588,778世帯
- ・2,348,754人
- ・4,293バラングイ
- ・9地方、33州

#### ☑家屋の損傷

- ・全壊 53,797棟
- ・半壊 85,210棟
- ・怪我 500
- ・行方不明 56
- ・死亡 375

- ・マリンドゥケ州、東ミンドロ州、パラワン州、ロンブロン州
- ・アルバイ州、マスバテ州
- ・アクラン州、アンティケ州、カピス州、イロイロ州、西ネグロス州、ギマラス州
- ・ボホール州、セブ州、東ネグロス州、シキホール島
- ・東サマル州、西サマル州、レイテ州、南レイテ州
- ・北サンボアング州、南サンボアング州
- ・ブキドノン州、カミギン州、西ミサミス州、東ミサミス州
- ・ダバオ・デ・オロ州、南ダバオ州
- ・北アグサン州、南アグサン州、北スリガオ州、南スリガオ州、ディナガット・アイランズ州

# 今月のTOPICS

今回の台風ではサンシングループのCSI（フィリピン：セブ・マクタン島）でも大きな被害がありました。また、マクタン島全体は停電に見舞われ、マシンの稼働状況も確認出来ない中、生産復旧への取組みを行うこととなりました。現場からの報告をもとにどのような状態であったかを報告致します。

## 12月17日の状況

### ・CSI被害

- \* 損傷箇所は4か所（ネサ煙突・クーリングタワー・玄関ひさし・検査工程中天井）。
- \* それ以外に、生産設備の破損箇所なし。水の浸水等もなし。建物的な被害もない。
- \* 取り急ぎ修繕が必要なのは、ネサ煙突のみ。上方向に向いているものが下方向に曲がった。
- \* そのほかの破損力所については、設備や製品等に影響していない。
- \* マクタン島全体が停電中で、周囲は真っ暗で危険な状況。
- \* 従業員安否確認中。

### ・PEZA（フィリピン経済特区）周辺の様子

- \* 全域で停電中。
- \* 道路などでは倒木が散見、他の工場の屋根などに損傷もみられた。
- \* 他工場ではジェネレーター稼働し、明かりがついているところもあり。
- \* 市内は、電気だけでなく、携帯電波もつながらない状況。
- \* PEZAへつながる橋はオールドとニューがあるが、オールドは夕方遅くに開通。ニューブリッジは、現在も通行止め。
- \* 空港は閉鎖中。



■天井パーテーション落下

# 今月のTOPICS

☑12月18日

- \* 周囲の工場と比較すると、被害は軽微であった。
- \* CSIに電気を引きこんでいる電柱は損傷なし、停電が復旧すれば素早く電気も復旧できる見込み。
- \* 周囲の工場に比べ建屋屋根の被害も少ない（少しめくれた程度）。
- \* 引続き、従業員安否確認中。約半分の14人ほど工場にきてくれて、ジェネレーターを動かし設備の確認。
- \* 他、瓦礫の撤去、掃除、破損力所への暫定措置など。
- \* 翌日は雨が降る前に、めくれ上がった屋根の補修などを行う予定。

☑12月19日

- \* マクタン島への、2つの橋が復旧しつつある。  
新しい橋は、片側2車線を1車線のみ使えるようにした。古い橋は通常通り。  
渋滞はするものの、昨日より改善している。
- \* 屋根は補修完了も、ブルーシート等の補強が必要。
- \* 屋外の排煙補修完了
- \* ジェネレーターの燃料確保

翌日以降予定

- \* 屋根の補修箇所の強化
- \* ワーカーの人員確認（安否含む）継続、生産体制検討
- \* 来れる人員を確認後、生産ライン・設備の更なる確認を行い、問題点の確認。
- \* 乙仲への今後のフライト情報などの確認（エアポートは国内線のみ運行開始）
- \* その他、N2など国内調達の影響確認
- \* ライフライン、特に通信回線の確保



■ がれき撤去前



■ 撤去後

# 今月のTOPICS

☑12月20日

- \* マクタン島は、まだ電気が復帰していない（復旧まで3～4週間かかる可能性）
- \* マクタン島での携帯電話はエリアによって一部使い始めている。（特にセブ島に近いエリア。PEZA内は、まだ難しい。）
- \* エアポートは国内線のみ（マニラ⇄セブ間）だったが、明日、Cathay便でJPN→HK→CEBで国際線のフライトが予定されている。
- \* Courier及びForwarderはオフィス機能は復帰しているが、フライトの見通しがたっていない。
- \* 本日、スタッフ3名残り全員出社、また出社出来る状態であることを確認。なお、3名のうち1名の安否は確認済。2名引き続き確認中。
- \* 検査工程の天井パーション落下については、廊下などの影響のない部分から流用して、検査工程部屋を復旧。
- \* N2、酸素、LPGの配管確認を行い、2次シールを試験稼働。現時点で問題なし。
- \* その他循環水、配管つまりが見られたので、清掃中。 →1次シール、排気、ネサなど循環水を使うが、清掃後、試験稼働へ。
- \* ジェネレータで固定回線の電源を確保し、トライするも不通。その他携帯電話も不通。

翌日以降予定

- \* 配管関連のチェック、清掃
- \* その後、循環水を使うマシンをテスト稼働させ、チェック
- \* 後工程の清掃など
- \* 引続き通信回線の確保



■ 建屋屋根修繕中



■ 天井パーテーション修繕

# 今月のTOPICS

☑12月21日

## 【周辺・インフラ】

- \* マクタン島への橋が完全開通
- \* 電気・通信（固定TEL/携帯/光回線）不通のまま（セブ・マクタン島ともに）
- \* 飲料水の確保が厳しくなっている
- \* エアポート：国際線が運航開始  
台風発生から5日間の貨物が各地のハブ空港にたまっている。  
これから物流が復活してくるが時間がかかるみこみ。
- \* 銀行（ATM・ネットバンキング）NG

## 【CSI工場復旧情報】

- \* 安否未確認2名のうち1名確認。
- \* 循環水の配管確認→開閉バルブ損傷箇所発見→交換済→明日以降 各所の稼働確認を行う。
- \* 各所の点検・清掃

## 【翌日予定】

- \* 発電なしで手作業工程を試験稼働させる予定
- \* 循環水を使う工程の駆動確認
- \* 各所の継続的な点検
- \* 電気・通信の確認
- \* セブ発送貨物状況確認
- \* 銀行確認→店舗での取り扱いが可能か？義援金対応可能か？



■工場稼働に向け作業中

# 今月のTOPICS

☑12月22日

## 【周辺・インフラ】

- \* 電気・通信（固定TEL/携帯/光回線）不通のまま（セブ・マクタン島ともに）
- \* エアポート：通関職員の人数は制限されているが業務開始
- \* 経済特区：職員の人数を絞って業務開始
- \* マクタン島の一部で固定電話開通
- \* 銀行は、窓口業務は行っているが、長蛇の列

## 【CSI工場復旧状況】

- \* 最後の1名安否確認
- \* 義援金の引き出し及びSSGから義援金...長打の列で銀行になかなか行けない状況の為、現場からは感謝の声。
- \* 工場長からスタッフへのメッセージ

"Thank you for coming to work in a very difficult situation due to the Typhoon "Oddete".  
It's easy to give up everything now.  
Your courageous action not only saves the company, but also protects your life.  
Now is the time to work together to survive the difficult situation.  
SSD would like to send a donation with respect and love.  
We hope it helps each and every one of you.  
Let's continue working for the earliest possible recovery!"

- \* 循環水関連の修理完了。  
→一次シール・排気試験生産開始。現在のところ問題なし。
- \* 各所の点検・清掃引き続き



■がれきの撤去が進む

## 【明日の動き】

- \* マシンエリアの限定的な試験稼働による確認
- \* 発電なしで手作業工程を試験稼働させる予定。
- \* 各所の継続的な点検
- \* 電気・通信の確認
- \* セブ発送貨物状況確認（DHL・UPSなど）
- \* SSGより救援物資発送。



# 今月のTOPICS

☑12月23日

## 【周辺・インフラ】

- \* 電気→PEZA内の電柱修理開始
  - マクタン島とセブ島を結ぶ橋の周辺は電気復旧
  - その他、銀行・ホテルなど電力が供給され始めた
- \* エアポート：本日も通関作業中。（ジェネレータで稼働）
- \* 経済特区：職員の人数を絞って業務開始（輸出入許可など業務含む）
- \* DHL→香港からの貨物あり。輸出入再開
- UPS→事前連絡制にて輸出入業務再開
- \* 携帯電話が中心街で一部復旧？しかしPEZA内は不通。固定電話も不通。

## 【CSI工場復旧状況】

- \* 循環水修理完了後の1次シール、排気の稼働確認。前工程、後工程、引き続き試験稼働中。問題なし。
- \* PEZAの輸出入許可の手続き確認（事務所に直接出向いて輸出許可取得する）
- \* 通信（固定・光回線）の修復・復旧について業者に確認も未定。
- \* 各所の点検・清掃引き続き

以上、台風被害からの1週間を報告させて頂きました。停電や通信の遮断等により、情報を中々得られない状況での対応となりました。CSIスタッフ及びJPNスタッフの連携、また現地スタッフ皆様のご尽力によりCSIは復旧に向けて確実に前に進んでおります。

発災時の対応は初動が非常に重要となります。SSDでも参考になる部分はあるのではないのでしょうか。次号は実際に現場で何が起こっていたか、お伝えしたいと思います。



■工場屋根の補修



■インフラの復旧が急ピッチで行われる

# サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



# 活動報告

- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ回収

# 環境への取り組み

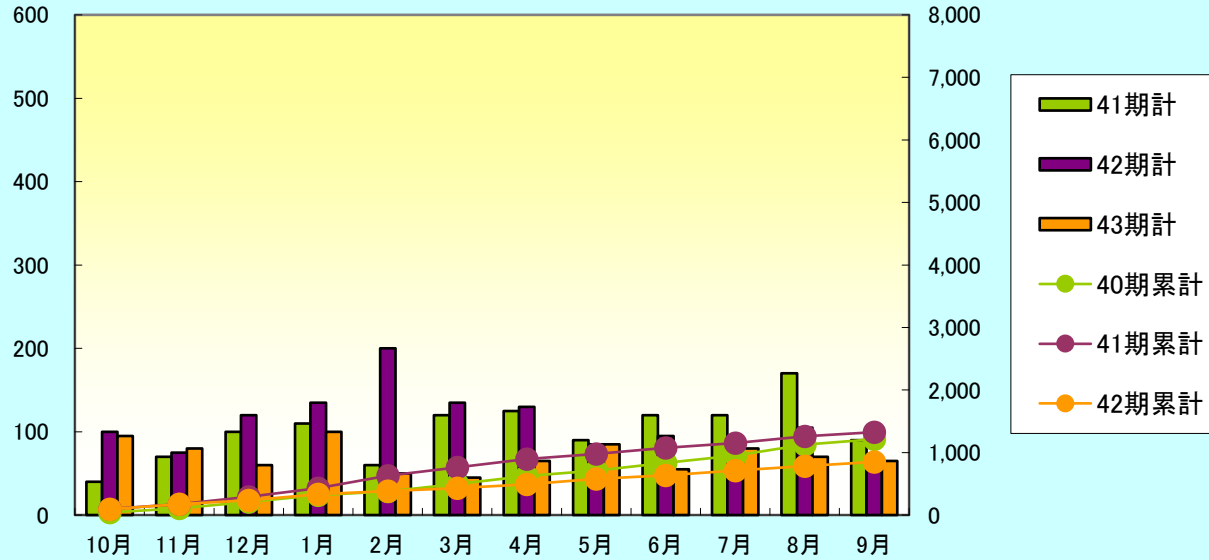
- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



### 一般廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kg)

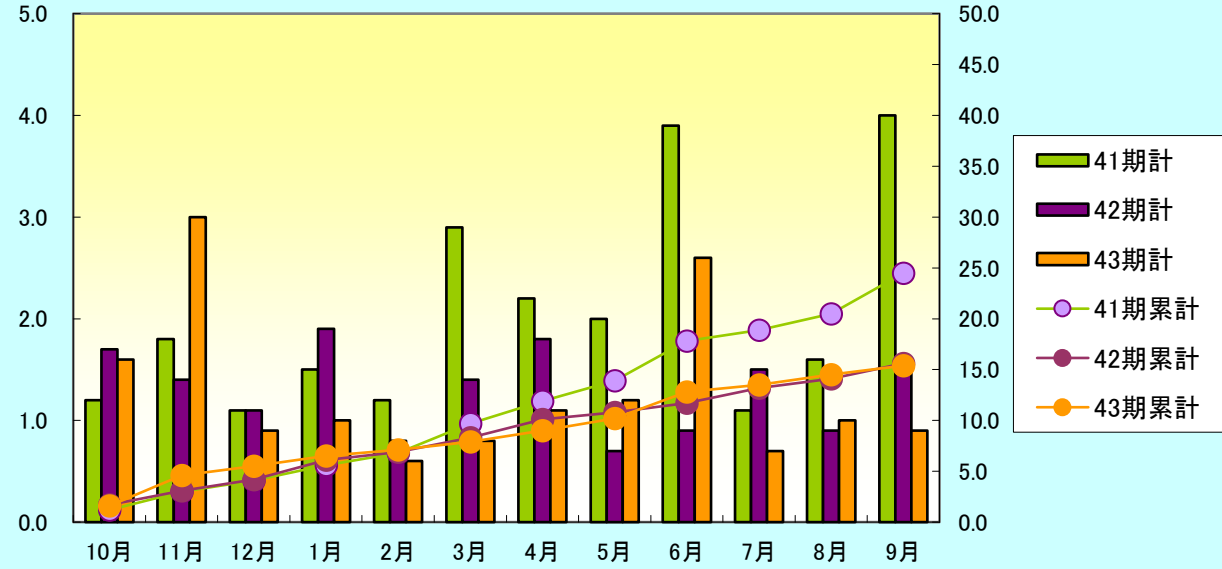
累計/折れ線(kg)



### 一般産業廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(m³)

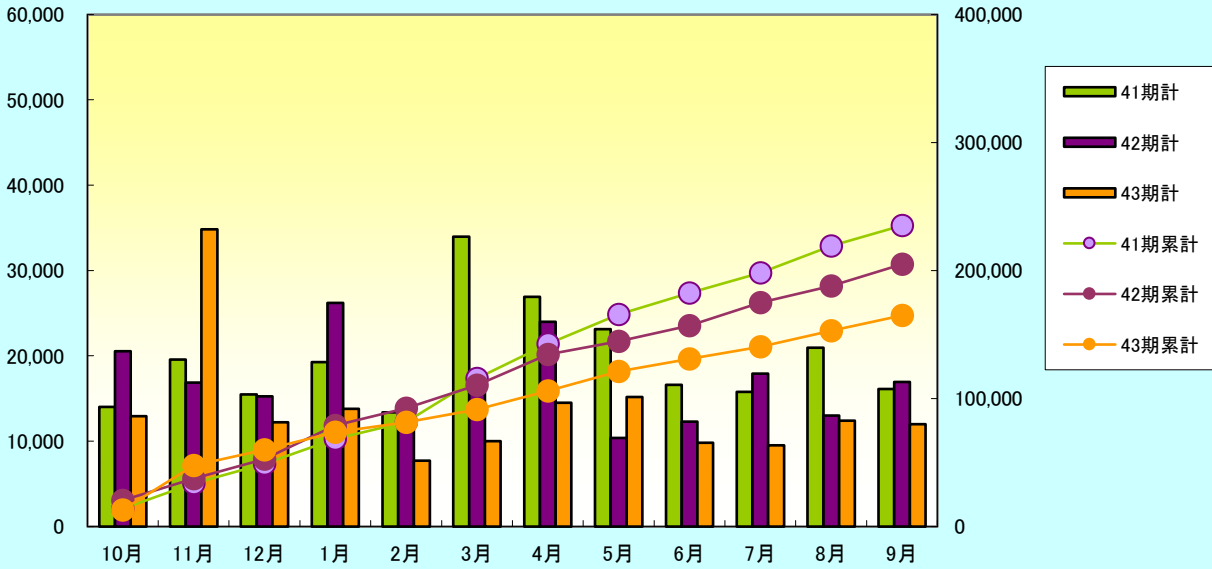
累計/折れ線(m³)



### 廃棄物処理金額累計

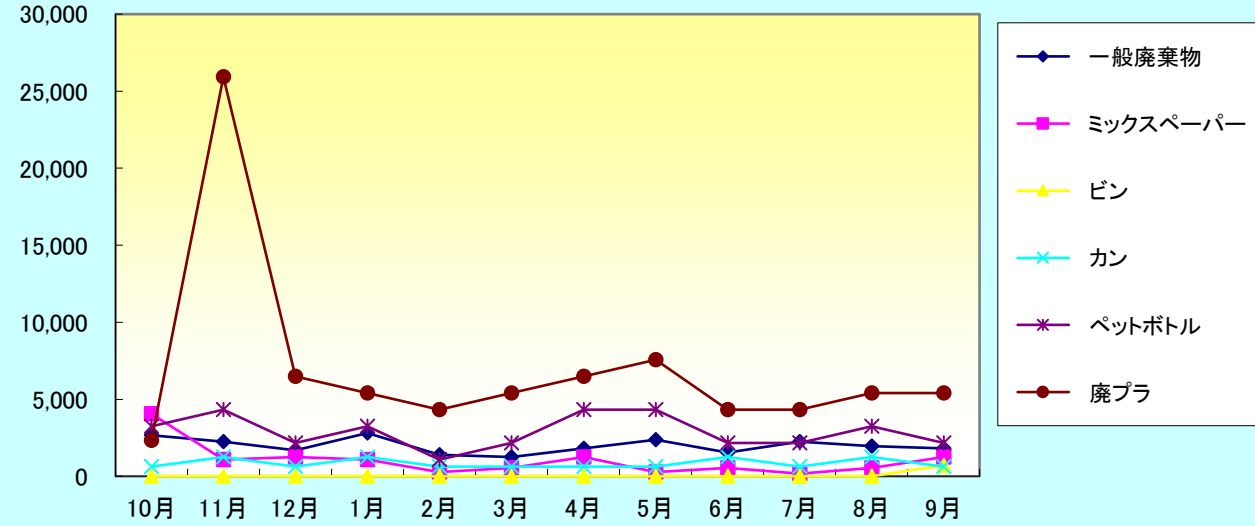
月次/棒グラフ(円)

累計/折れ線(円)



### 43期 廃棄物処理金額

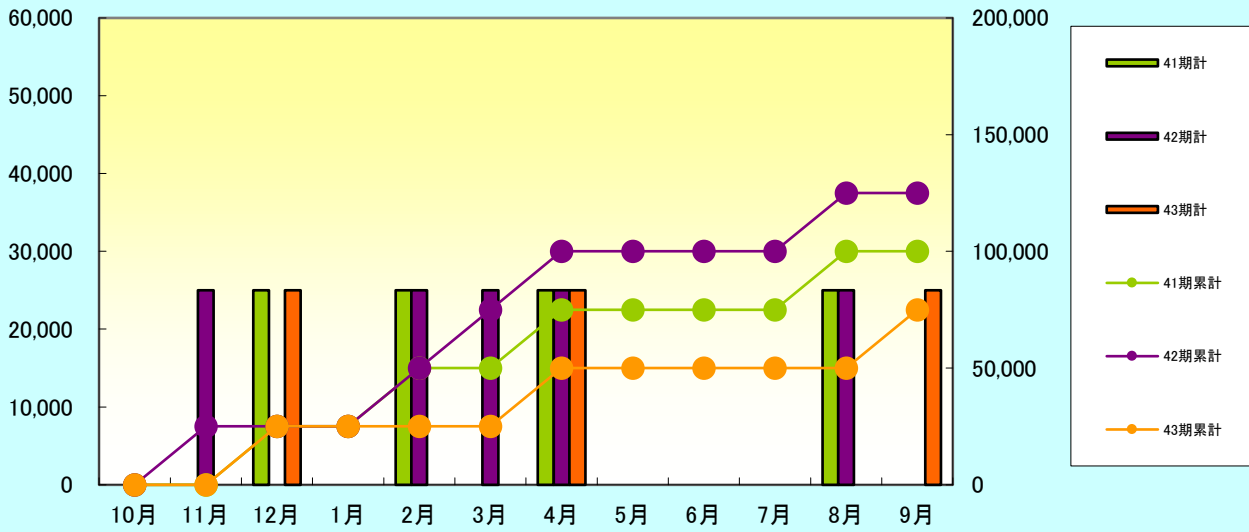
(円)



### コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

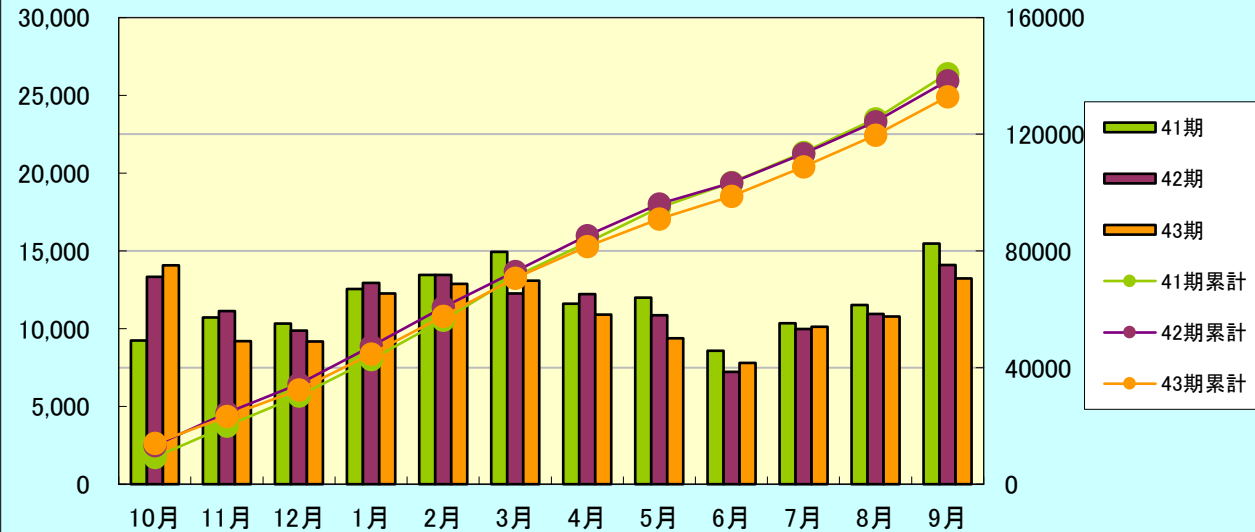
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

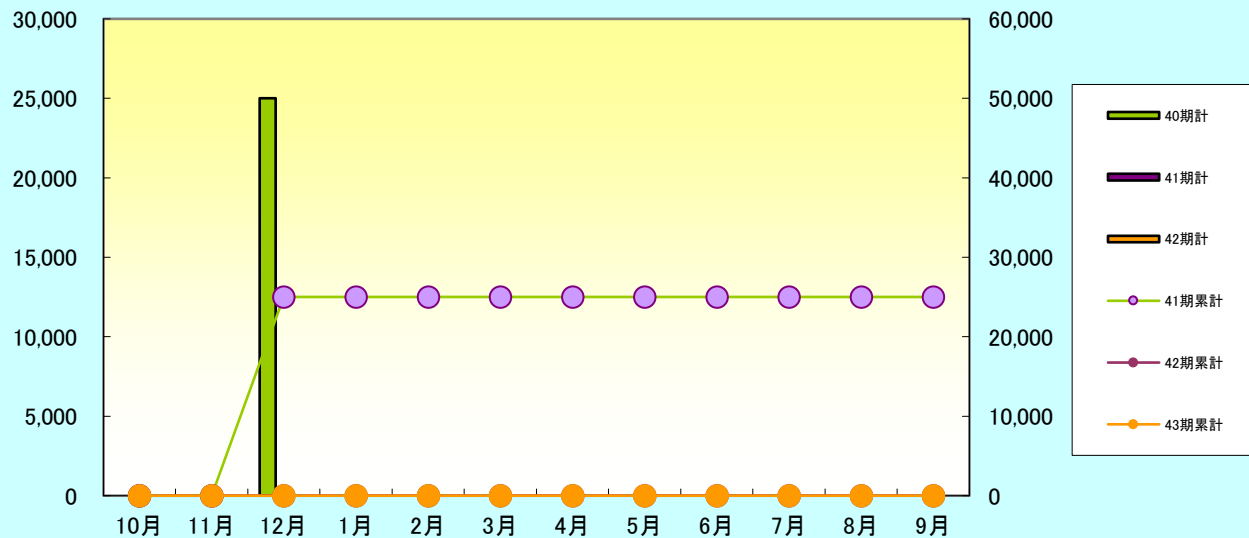
累計/棒折れ線(kwh)



### コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

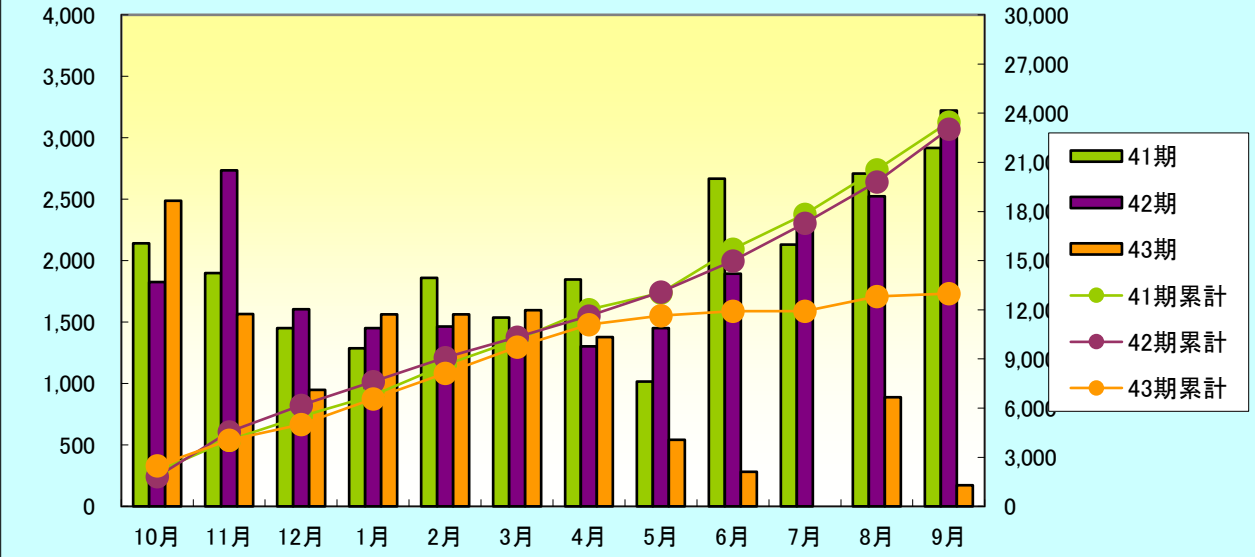
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

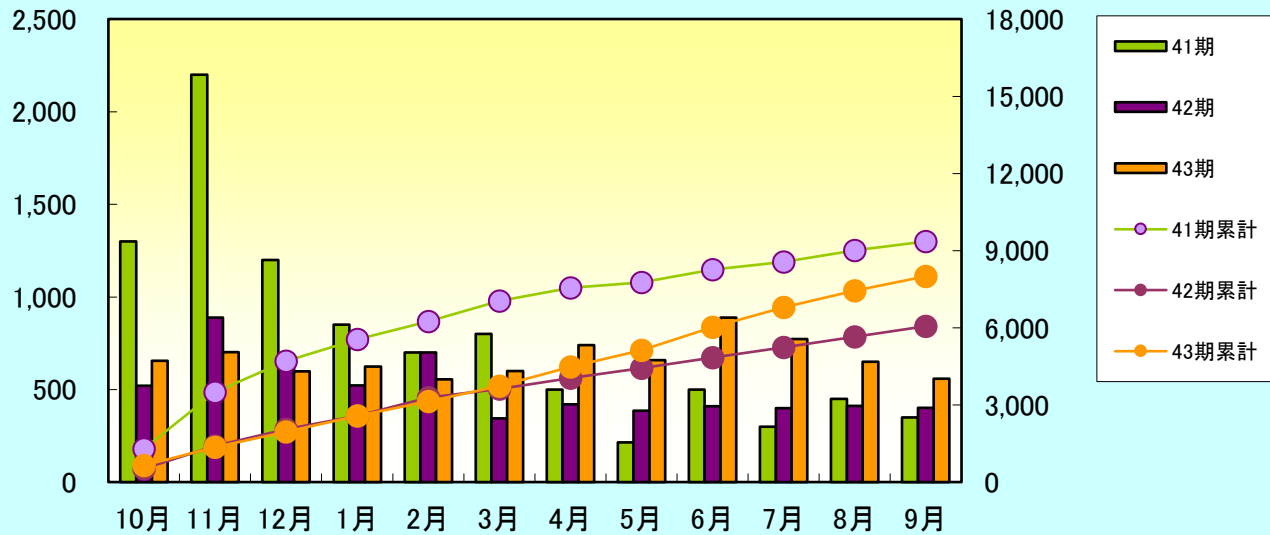
累計/折れ線(kwh)



### ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

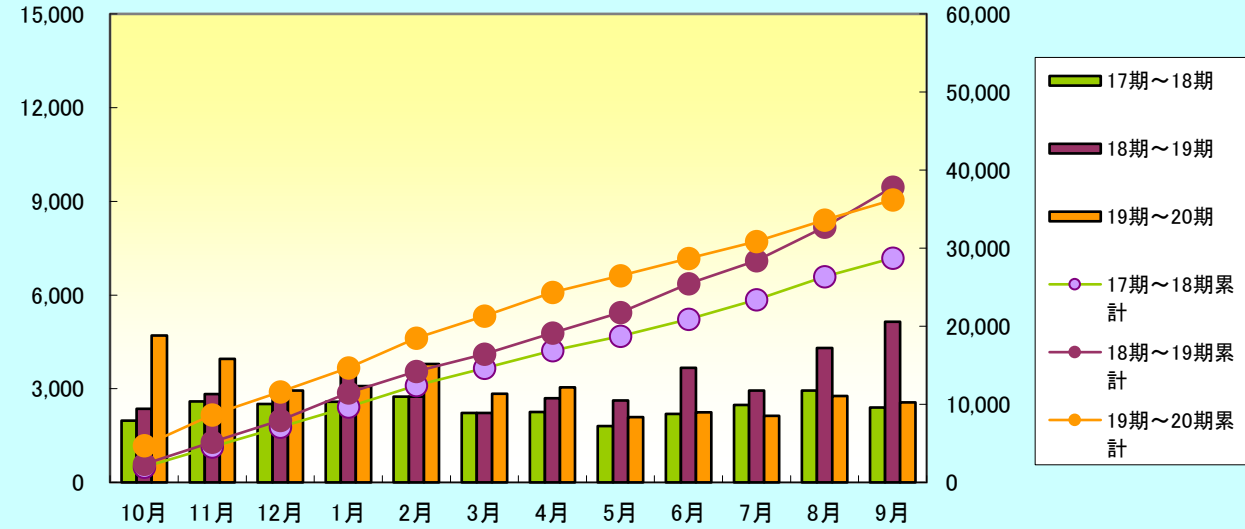
累計/折れ線(個)



### 電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

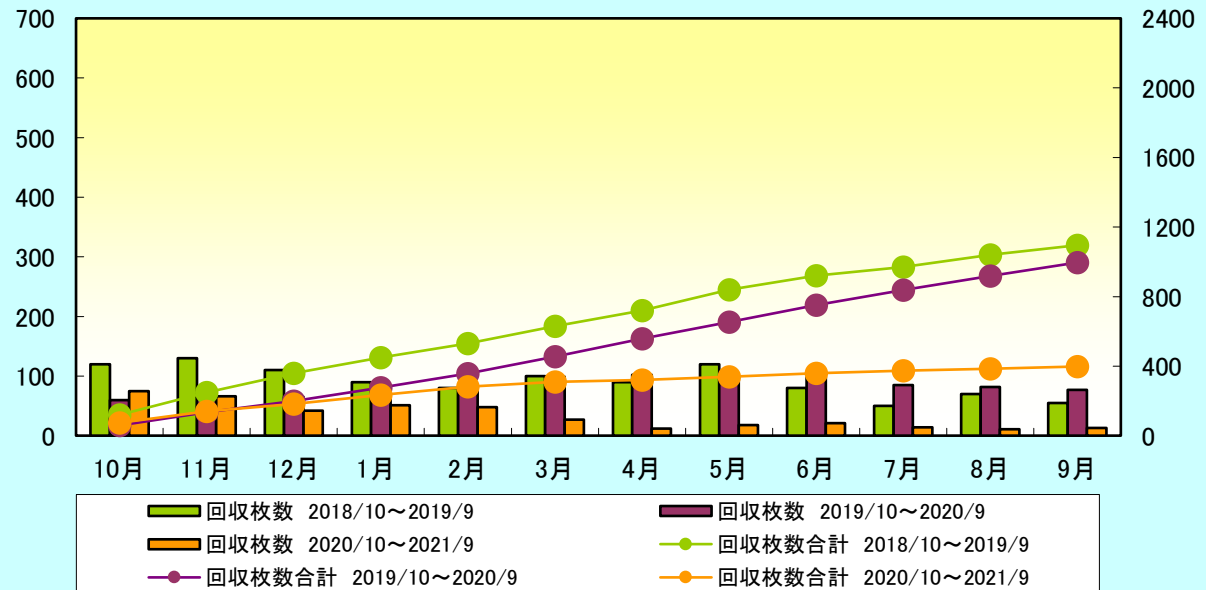
累計/折れ線(kwh)



### 使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

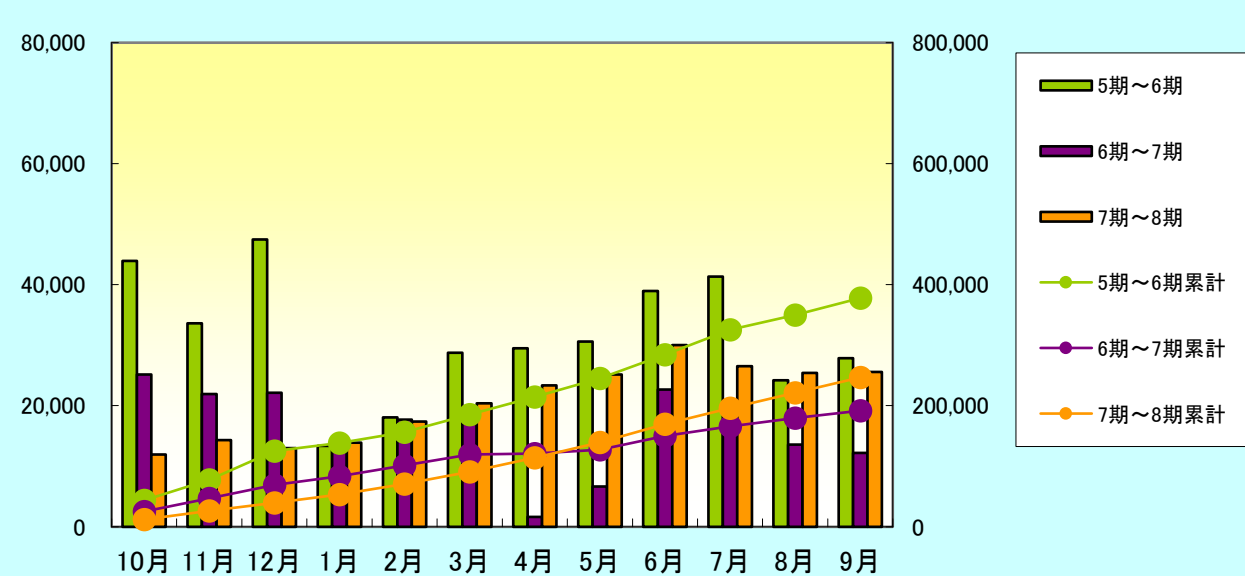
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



# ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)



# 今月のTOPICS

## ～ミタスライフ発行の電子書籍のご紹介～

株式会社ミタスライフでは以下の事業を運営しております。

- ◆シニアドッグケア・コンサルティング
- ◆ペットロスカウンセリング
- ◆メモリアルダイヤモンド受注製作
- ◆苫米地式コーチングセッション
- ◆健康食品類販売

これらの知見を集結した書籍を発行しております。

**Kindle版は無料で公開**しております。

ご興味がある方は是非チェックしてみてください。



愛犬よろこぶ！幸せ住空間



ペットの終活・愛犬編



# 活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

# 地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（11月参加人数：延べ4名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（ミタスライフ）
- 動物介在ボランティア活動実施（ミタスライフ）  
※2020年8月時点では、コロナ禍により活動を休止しています。
- 学習塾において生徒のコーチング＋学習支援事業を実施（ミタスライフ）

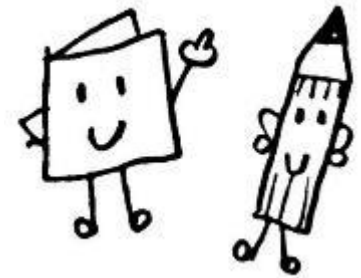


# ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額支給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績6名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情、社会情勢に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 勤続表彰者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎月「健康筋力養成コース」開講（6～10名／回参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）⇒2020年8月「感染症BCP」を新型コロナウイルス感染予防対策も含め更新！
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2021年5月更新）⇒5年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」の認定取得（2021年3月）⇒4回目の認定取得！
- 東京都より「スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」の認定4年連続取得（2017年～2020年）
- メンタルヘルスケアの一環として従業員用オンライン相談フォームを設置（海外拠点からも投稿可能、匿名でも投稿可能、秘密厳守）

# 人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・情報セキュリティ・新製品紹介・ビジネス英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ 新入社員を対象としたサンシングループ石井代表による「新人勉強会」を開催中
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAP’を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能
- ▶ 一般社団法人ICTマネジメント研究会による「学生懸賞論文」の実施（毎年開催）



# サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers,  
We're loved by our customers,  
Always be a Virtuous Merchant  
to contribute to Cultures and  
Civilizations around the World.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

# 経営戦略体系と管理会計のかかわり



# サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

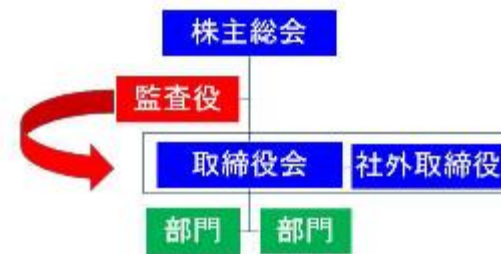
## ■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

## ■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



CSRの基本的要素



CSRの新たな要素





# サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

## ■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

## ■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

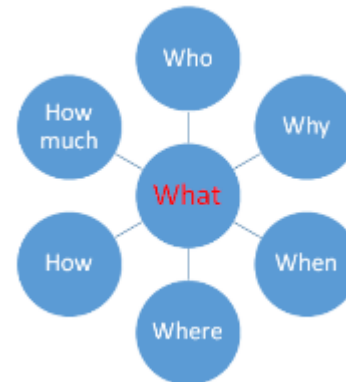
マネジメントシステムの基本構成



マネジメントシステムのレビュー



ビジネスの5W2H

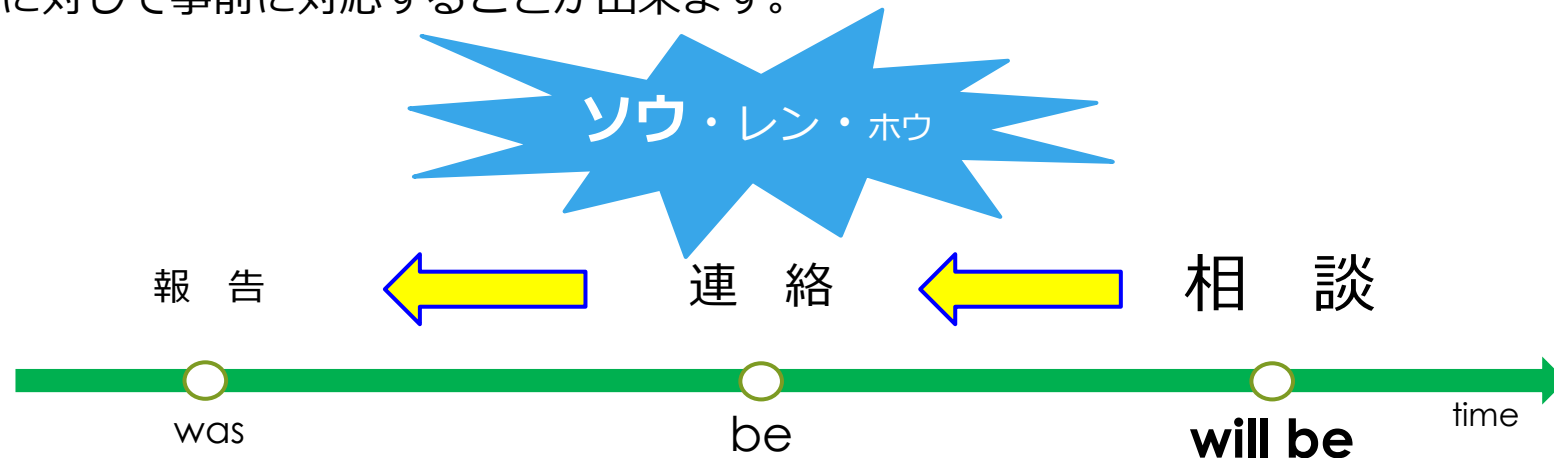


PDCA→P' サイクルの概念



# 未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、2011年



編集  
後記

SSD, 営業管理課 Y.Y.

今回の配信を以って2021年のESGレポートは終了となります。皆様、本年もありがとうございました。まだまだ新型コロナ、異常気象など安心できない日々が続いておりますが、確実な情報収集と冷静な判断で乗り切ってまいりましょう。2022年もどうぞよろしくお願い致します。